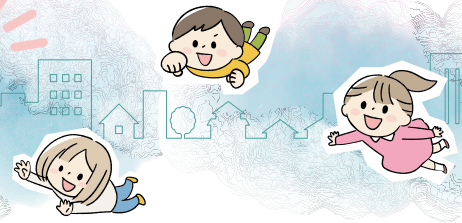




# まちの話題



2月27日[Tue]

## 多久市消防団へ新司令車交付



▲有事の際やパトロールに新司令車を活用していきます

公益財団法人日本消防協会から司令車を交付いただき、市役所で新司令車交付式を行いました。新しい司令車は四輪駆動のSUV車で、赤い塗装に「多久市消防団」と白い文字が入っています。

式では、佐賀県消防協会の秀島寛会長から横尾俊彦市長へ交付決定書を交付。横尾市長は「防火、水防、捜索などの多岐にわたる活動に役立つ、新たな司令車をいただきました。心から感謝しています」と謝辞を述べました。

さらに、鍵の贈呈を受けた多久市消防団の松岡伸一団長は「多久の細い山道も難なく登っていきそうです。災害時以外のパトロールなどでも活用いたします」と話しました。



3月8日[Fri]

## 義務教育学校で卒業式



▲卒業生による合唱も披露されました

市内の義務教育学校で卒業証書授与式が行われ、卒業生152人がそれぞれの学び舎を巣立ちました。

東原岸舎西溪校では26人が先生や在校生、保護者のみなさんたちに見送られて卒業。大島和子校長は「学校生活で大きな変化が訪れた時にも、互いに協力し合い、力を発揮してくれましたね。素晴らしい活躍でした」とお祝いの言葉を贈りました。

卒業生代表の稲毛琉聖さんは「仲間と協力して何かを成し遂げる喜びを味わうことができました。みんなと過ごした時間を忘れずに、それぞれが輝く未来を切り開いていきます」と、堂々と決意を述べました。

3月9日[Sat]

## 心一つに！SAGA2024大団結集会



▲金のテープが華やかにフィナーレを飾りました

この秋に開催されるSAGA2024国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会を前に「SAGA2024大団結集会」がSAGAアリーナ（佐賀市）で開催され、新たな取り組みやイメージソング、メダル、炬火トーチなどが紹介されました。

多久市からはSAGA2024を支えるボランティア42人、団体、市の担当者が出席。多久市スポーツ推進委員協議会の伊川照明会長は「まずは地元が盛り上がるように頑張って、みんなで成功させたいです」と笑顔。横尾俊彦市長は「スポーツを見て、触れて、応援していただきたいです。誰もがスポーツをやりたいと思える素晴らしい大会づくりに尽力します」と意気込みを話しました。

